

授業概要

レクリエーション概論でレクリエーションの根拠を知った上で、子どもから高齢者までさまざまな対象者が「楽しい」と感じる簡単なレクリエーション活動の支援方法を体得する。

そして、イベントの企画 レクリエーション活動支援の実施有を通して、人前に立つ楽しさ、人前に立ってレクリエーション支援を提供できる喜びを体得する。

さらに、コミュニケーションスキルを体得することで、社会人として働くときの人間関係をより良好にするための方法を体得する。

授業計画

第1回	信頼関係づくりの方法	ホスピタリティ	あたたかくもてなす意識と配慮
第2回	信頼関係づくりの方法	ホスピタリティ	気持ちをひとつにするコミュニケーション
第3回	気持ちを1つにするコミュニケーション技術		
第4回	良好な集団作りの方法	アイスブレイキング	
第5回	アイスブレイキングのプログラム		
第6回	アイスブレイキングの効果を高める支援技術		
第7回	自主的 主体的に楽しむ力を育むレクリエーション活動の展開法		
第8回	楽しむ力を高める目標設定の方法		
第9回	レクリエーション活動対象者に合わせるアレンジ		
第10回	対象者の相互作用を促進するコミュニケーション技術の活用方法		
第11回	自主的 主体的に楽しむレクリエーション活動支援技術実習①	外部での演習	
第12回	自主的 主体的に楽しむレクリエーション活動支援技術実習②	外部での演習	
第13回	自主的 主体的に楽しむレクリエーション活動支援技術実習③	外部での演習	
第14回	自主的 主体的に楽しむレクリエーション活動支援技術実習④	外部での演習	
第15回	まとめ		
第16回	試験		

到達目標

大勢の前でリーダーシップをとることが出来る
ホスピタリティマインドでのレク支援技術を体得する
レク支援が出来るようになる

履修上の注意

積極的に参加をする
他者に対して配慮をする
レク活動が出来るようにいつもふさわしい服装で授業に参加する
(禁スカート 禁ヒール)
実際に 土日のどちらかで 外部での演習の実際(日程は履修生と合議) 外部演習参加費用は 千円程度

予習復習

予習については授業の最後に提示をします
復習については各自ふりかえりをしておいてください

評価方法

授業の参加態度
提出物
ロールプレイ(レク支援の実際)の評価
試験

テキスト

その都度配布 及び授業内にて 参考図書を紹介をおこなう